

だれもが「自分らしく生きられる」ように…

今年から「相談室」の担当になりました。原田 啓永（はらだ ひろひさ）です。教科は地歴・公民で、1年生では「公共」・3年生では「世界史探究」を担当しています。1年6組の副担任もやっています。学校全体の仕事では主に、スクールカウンセラーとの日程調整などを担当しています。また、みなさんからの相談も受けたいと思っています。よろしくお願いします。（今回は自分のことばかり書きます。）

先日「ジェンダー」についての座談会というイベントがある場所で企画され、夫婦でパネリストとして出演してきました。その時に、どういうきっかけで結婚したのですか？という質問をされて、「自分が自分らしく生きられるから」「それを認めてくれる人だったから」という気持ちを話しました。私はもともと（男性の体で生まれたのですが）、自分は女性になりたい・男性になりたくない、という気持ちがあります（※トランスジェンダーといいます）。いまのパートナーと結婚するまでは、女性の服とか、髪型をすることはできませんでした。でも、パートナーと交際・結婚して、だんだん、自分が着たい服を着てもいいよね、自分がしたい髪型をしてもいいよね、と思えるようになったし、パートナーも認めてくれました。なんだか、すごく生きやすくなった感じがしました。そして、自分は自分らしく生きていくことができているから、生徒のみなさんや、ちょっと大げさに言うと、世の中の人みんなが「自分らしく生きられる」といいな、と思えるようになりました。

ひょっとすると、みなさんの中にも、「自分らしく生きる」ことに悩んでいる人もいるかもしれません。私もずいぶん悩みました。私は幸せなことに自分を認めてくれる人に出会いました。そんなふうには、みなさんも、自分を認めてくれる人（保護者や友人）を持るといいなと思います。たとえば、なかなか見つけられなくても、まずは自分で自分のことを認めてほしいな、と思います。



※今回、私は自分の意志で自分の性のことを書きましたが、他人の性に関する話を勝手に話したり、それについて悪く言ったりすることは絶対にやめてください。

【次回スクールカウンセラー来校日】5月20日（月）

悩みや不安があるとき、気持ちを言葉にして人に話すと、前向きになれることがあります。

相談内容の秘密は守られます。安心して利用してください。

希望者は、担任か養護教諭、相談係（原田）に申し出てください。

相談室の利用方法について

スクールカウンセラーに相談する以外にも、校内の相談係の先生等と相談室で話ができます。

希望する人は、養護教諭、相談係、担任、教科担任等、どの先生でもよいので申し出てください。後日、日時を設定します。